

社会資本総合整備計画
事後評価書
(久慈市)

平成29年12月22日

社会資本総合整備計画（活力創出基盤整備）事後評価書

平成 29年12月22日

計画の名称	25 安全、快適なまちづくりに向けた道路の整備																
計画の期間	平成22年度 ～ 平成26年度（5年間）	交付対象	久慈市														
計画の目標	① 地域住民の交流・連携の促進、ひとに優しいまちづくり、だれもが快適で安全・安心に生活できる交通環境の創出を推進する。 ② 交流の円滑化・健全な市街地形成の促進と共に、都市機能の充実を推進する。																
計画の成果目標（定量的指標）	(1) 道路の機能を保全するために対策が必要な箇所の整備率 (2) 通学路の歩道整備率 (3) 街路整備による主要な公共施設等への到達時間の短縮率																
定量的指標の定義及び算定式	(1) 既存道路の要対策箇所と対策済箇所により、以下の式で算出する。 対策済箇所数／要対策箇所数×100（%） (2) 通学路における歩道整備率であり、以下の式で算出する。 歩道整備済延長／通学路延長×100（%） (3) 整備による時間短縮効果であり、事業区間の整備前及び整備後の走行時間により、以下の式で算出する。 $100 - (\sum \text{整備後の走行時間} / \sum \text{整備前の走行時間}) \times 100$ （%）			定量的指標の現況値及び目標値	備考												
	当初現況値 (H22当初)	中間目標値 (H24末)	最終目標値 (H26末)														
	0.00% 0.00%	41.86% 37.21%	100.00% 41.86%														
	27.24% 27.24%	32.72% 29.05%	32.89% 29.84%														
	0% 0%	31% 31%	31% 31%														
全体事業費	合計 (A+B+C)	1,615百万円 1,080百万円	A 1,468百万円	B 1,038百万円	C 0百万円 0百万円	147百万円 42百万円	効果促進事業費の割合 C / (A+B+C)	9.1% 3.9%									
事後評価																	
○事業評価の実施体制、実施時期																	
事後評価の実施体制				事後評価の実施時期													
久慈市建設部土木課において、数値目標の達成状況や事業効果の発現状況を検証し、評価を実施した。				平成29年12月													
				公表の方法													
				久慈市HPにて公表													
1 交付対象事業の進捗状況																	
交付対象事業																	
A 基幹事業（道路事業）																	
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	事業及び施設種別	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間（年度）					全体事業費 (百万円)	備考
											H22	H23	H24	H25	H26		
25-A-1	道路	一般	久慈市	直接		市町村道	改築	(1)天田内三日町線 天田内	現道拡幅0.4km 現道拡幅0.25km	久慈市						75 47	
25-A-2	道路	一般	久慈市	直接		市町村道	改築	(他)久慈川線 寺里	待避所設置0.1km 待避所設置0.24km	久慈市						15 16	
25-A-6	道路	一般	久慈市	直接		市町村道	修繕	(2)三崎線 小袖上村	のり面保護0.1km のり面保護0.15km	久慈市						30 37	
25-A-7	道路	一般	久慈市	直接		市町村道	交安	(他)二十八日町新井田線一表町	歩道新設(踏切拡幅)1箇所	久慈市						30	
25-A-10	街路	一般	久慈市	直接		S街路	改築	下長内旭町線	道路改築L=0.3km 道路改築L=0.3km	久慈市						445 382	
25-A-11	道路	一般	久慈市	直接		市町村道	改築	広美町海岸線	道路改築L=0.4km 道路改築L=0.0km	久慈市						770 433	
25-A-12	道路	一般	久慈市	直接		市町村道	除雪(機械)	(1)山岸線他33路線	除雪機械 2台 除雪機械 5台	久慈市						72 119	
25-A-13	道路	雪寒	久慈市	直接		市町村道	除雪	(1)川又橋場線他32路線 山根町他	除雪 128.2km 除雪 0km	久慈市						27 0	
25-A-14	道路	一般	久慈市	直接		市町村道	交安	(他)二十八日町新井田線 新井田	歩道新設 1箇所 歩道新設 0箇所	久慈市						4 4	
												小計	1468 1038				

B 関連社会資本整備事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
										合計						

番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考
----	----------------------	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	--	----

C 効果促進事業																
番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	省略工種	要素となる事業名	事業内容	市町村名	事業実施期間(年度)					全体事業費(百万円)	備考
										H22	H23	H24	H25	H26		
25-C-1	施設整備	一般	久慈市	直接		休憩施設整備	道路休憩施設整備	ロードパーク8箇所 ロードパーク1箇所	久慈市						80 6	
25-C-2	公共交通	一般	久慈市	直接		公共交通(バス等)	市民バス停留所	上屋30箇所、標識更新300箇所 上屋9箇所、標識更新220箇所	久慈市						48 25	
25-C-3	計画・調査	一般	久慈市	直接		計画・調査	橋梁長寿命化修繕計画策定事業	長寿命化修繕計画策定 長寿命化修繕計画策定	久慈市						6 3	
25-C-4	公共交通	一般	久慈市	直接		公共交通(バス等)	福祉バスの購入	バス1台 バス1台	久慈市						13 8	
										合計					147 42	

番号	一体的に実施することにより期待される効果													備考
25-C-1	道路整備事業とあわせて、周辺観光地へつながる路線にロードパークの整備を行い、快適で安全・安心、円滑な交通環境の創出を図る。													
25-C-2	道路整備事業や観光ルートとの現道拡幅とあわせて、市民バス利用の利便性を高めることにより、快適で安全・安心に生活できる交通環境の創出を図る。													
25-C-3	橋梁の長寿命化計画の策定を行い、経済活動の基盤となる道路の橋梁補修を計画的かつ効率的に実施することにより、快適で安全・安心に生活できる交通環境の創出を図る。													
25-C-4	道路整備事業とあわせて福祉バスを新規整備し、道路利用者の利便性を向上・福祉団体等の移動活動の向上を目指すとともに、快適で安全・安心に生活できる交通環境の創出を図る。													

2. 事業効果の発現状況、目標値の達成状況

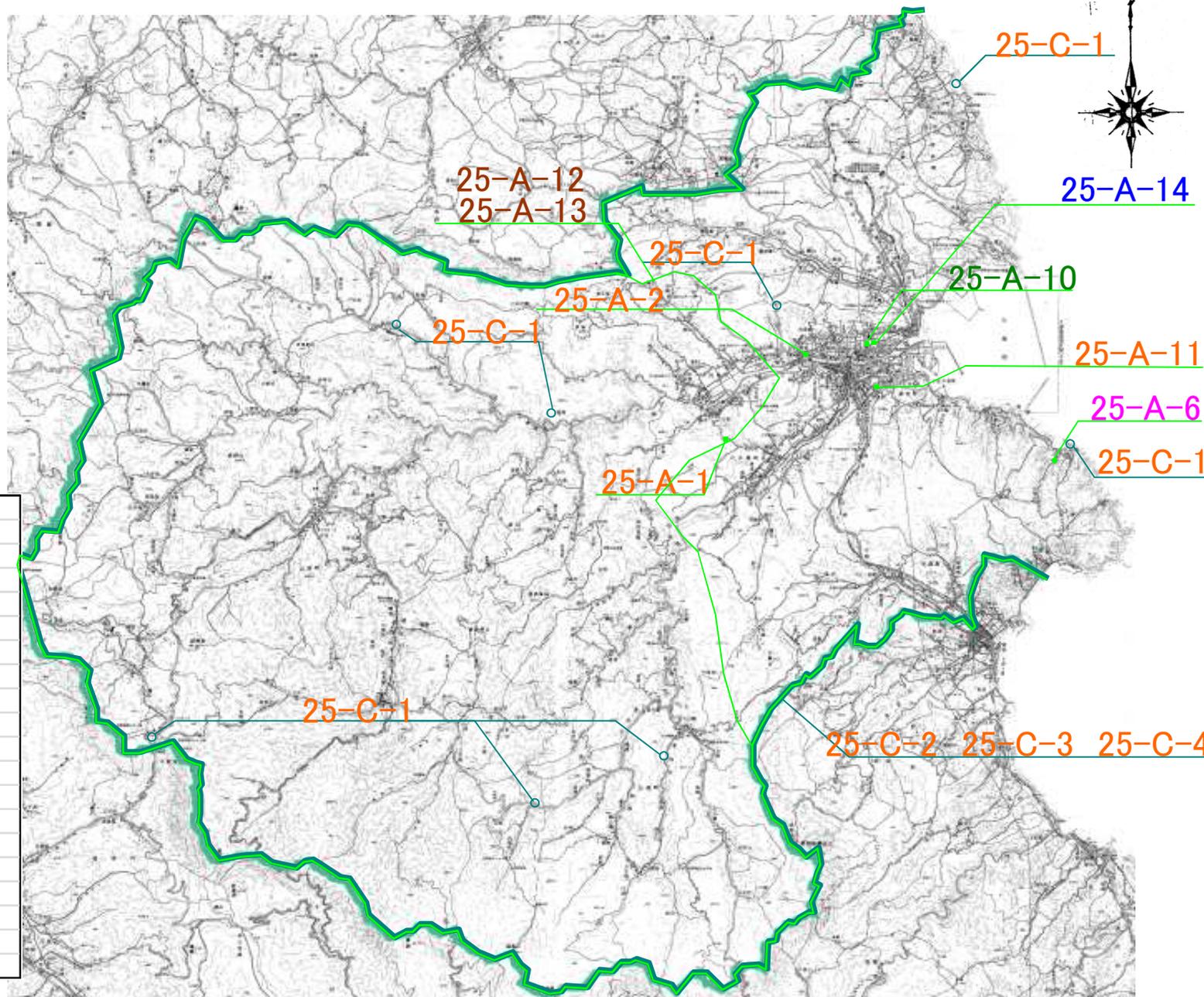
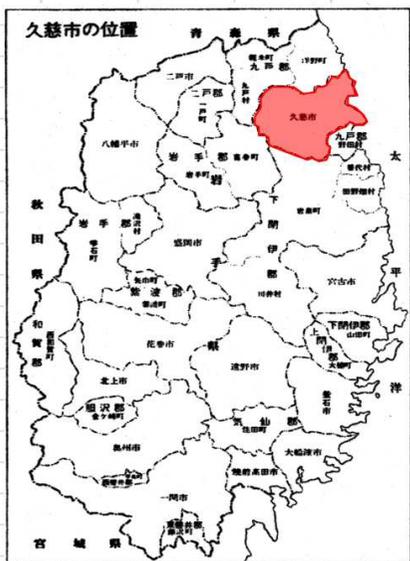
I 定量的指標に関連する交付対象事業の効果の発現状況		(1) 既存道路における要対策箇所への対策状況が目標値の半分以下であることから、事業効果の発現は高いとは言えないため、引き続き事業実施により要対策箇所を解消する必要がある。 (2) 歩道の整備率は向上しており、歩行者への快適で安全な交通環境創出がされてきているものの、整備率向上によるより一層の快適空間の確保を要する。 (3) 街路整備により、公共施設等(県立久慈病院)への走行距離が短縮された。									
II 定量的指標の達成状況	指標① 道路の機能を保全するために対策が必要な箇所の整備率	最終目標値	100.00%	目標値と実績値に差が出た要因	<ul style="list-style-type: none"> 東日本大震災に伴う災害復旧及び復興事業との兼ね合いで予定していた事業の進捗が遅れが生じた。 要対策箇所への整備に伴う用地買収が難航したことによる事業進捗が遅れが生じた。 						
		最終実績値	41.86%								
	指標② 通学路の歩道整備率	最終目標値	32.89%	目標値と実績値に差が出た要因							
		最終実績値	29.84%								
	指標③ 街路整備による主要な公共施設等への到達時間の短縮率	最終目標値	31.00%	目標値と実績値に差が出た要因							
		最終実績値	31.00%								
III 定量的指標以外の交付対象事業の効果の発現状況		(1) 除雪機械を整備したことにより、除雪能力の向上が図られ、冬期間の安全で円滑な交通が図られた。 (2) 効果促進事業として整備したロードパーク、バス停留所上屋及び標識更新をしたことにより、市民バスの利便性が向上し、快適な交通環境の創出が図られた。 (3) 橋梁の長寿命化計画を策定したことにより、計画的かつ効率的な橋梁補修事業を進めることができ、快適で安全な交通環境が図られている。 (4) 街路整備により、消防救急出動ルートの確保や交通の円滑化が図られたとともに、今後も沿道利用等や健全な市街地形成の促進が期待できる。									

3. 特記事項(今後の方針等)

天田内三日町線(25-A-1)現道拡幅事業については、平成27年度以降の計画においても継続して事業を進めており、事業効果の早期発現に努めていく。
 広美町海岸線(25-A-11)については、平成27年度以降の計画においても継続しており、平成30年度末供用開始に向けて整備を進めていく。

(参考図面) 活力創出基盤整備

計画の名称	25 安全、快適なまちづくりに向けた道路の整備	交付対象	久慈市
計画の期間	平成22年度 ~ 平成26年度 (5年間)		



【凡例】

■	基幹事業(A)
△	関連社会資本整備事業(B)
○	効果促進事業(C)

《事業識別》

改築系	
区画・街路	
補修系	
交安系	
除雪	